

## まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ意見まとめ

まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ グループ討議記録			
地区	形原地区	回数	第3回
日時	2022年11月6日(日) 13:30-16:30		
参加者数	23名		

### 1. 再配置プラン案について

#### 1) A案：保育園への利便性を確保するプラン

##### 【期待すること】

形原中学校と形原保育園は現在も交流があり、維持できる。

- ・形原中学生と形原保育園児は現在でも交流があり、維持できる。

複合化により保育園の駐車場が確保でき、送迎がスムーズになる。

- ・形原北小学校と保育園が複合化することにより駐車場の確保ができるようになる。送り迎えがスムーズになるのではないかな。
- ・保育園児の送迎のために駐車場の活用が期待できる。

避難場所である中学校に保育園が併設しているので、災害時に園児がすぐに避難できるので安心。

- ・最終避難場所の中学校に保育園が併設していれば、災害時に園児はすぐに避難でき安心する。

公民館は新しいので移転する必要はない。

- ・公民館も新しいので、移転する必要はないだろう。(A案、B案、D案共通)

形原北小学校と形原北保育園、形原中学校と形原保育園は学校の仕切りを取り払うだけなので整備コストを抑えられる。

- ・形原北小学校と形原北保育園、形原中学校と形原保育園の仕切りを取り払うだけなので、整備を低コストに抑えられる。

##### 【不安なこと】

中学校と保育園の複合化のメリットは少ない。

- ・中学校と保育園を併設しても、小学校のように送迎の合理化や、公民館のような多世代交流などに比べて、メリットは薄い。

中学校と保育園の複合化は安全を確保ができるか不安だ。

- ・小学生と保育園児は年齢も違いが、中学生と保育園児では年齢も離れ、体格差も非常に大きい。複合化することで両者の安全面（事故など）の確保ができるのか心配。

小学校に公民館機能が複合化されることはセキュリティの面で不安がある。

- ・小学校で公民館活動をするには、駐車場の面でもセキュリティの面でも不安がある（A、B案共通）

駐車場不足を解消するだけでアクセスの改善になるか疑問。送迎時を想定すると周辺環境（道路の混雑状況など）を改善すべきだろう。

- ・駐車場不足の解消だけでは、アクセス面での改善になるかは疑問である。特に形原保育園と形原中学校の間の道の混雑状況など、送迎時のことを考えると、周辺環境の問題を改善すべきである。

公民館は高潮浸水区域にあり、災害を考えると現在の場所でよいのか疑問。移転したほうがよいのではないか。

- ・公民館のある地区の一時避難場所は形原中学校だったはず。特に高齢者は中学校まで徒歩で避難するのは大変。駐車場も広く立地は悪くないが災害を考えると不安。（A、B、D案共通）
- ・公民館は高潮浸水区域にあり、災害が起きたときのことを考えると移転したほうがよいのではないだろうか。（A、B、D案共通）
- ・形原公民館を長寿命化して施設を維持するという考え方は良いが、高潮浸水区域に属しており将来的にこの場所に配置していいのかは疑問である。（B、D案共通）

児童館は長寿命化となっているが使い勝手も悪く、早めの建て替えを検討してほしい。

- ・かたはら児童館は、長寿命化して維持すると計画となっているが、（形状的に）使い勝手も悪いため、早めの建て替えも検討してほしい。（B、D案共通）

## 2) B案：子どもの交流の充実を図るプラン

### 【期待すること】

小学校と保育園、児童クラブや地域連携拠点の複合化は多世代交流が出来てよい。

- ・小学校+児童クラブ+保育園+地域連携拠点の組み合わせは多世代交流ができてよい。
- ・小学校と保育園の複合化は、年齢も近くより連携が進むのではないか。

小学校を中心に2つの地域拠点がバランスよく配置されている。

- ・小学校を中心に2つの地域拠点がバランスよく配置されてよい。

保育園と児童クラブが同一敷地にあるのは送迎が楽になり、親の負担が軽減される。

- ・お迎えが軽減されると、子育て中の親は働きやすくなるのでよい。
- ・保育園と児童クラブが同一敷地であるのは送迎が助かる。
- ・保育園、児童クラブが集約すると送迎等の親の移動の負担が少なくなり良い。
- ・形原小学校エリアにおける機能集約プランにおいて、保育園と児童クラブが集約されていることは保護者のお迎えの面で良いのではないか。

小学校と保育園の複合化は子育て機能がまとまっていてよい。

- ・小学校と保育園の複合化は子育て機能がまとまっている点がよい。

駐車場不足を補うことが出来れば、最も優れた案だ。

- ・周辺敷地の活用で駐車場の不足を補うことができれば、B案が最も優れた案になる。

公民館は新しいので移転する必要はない。

- ・公民館も新しいので、移転する必要はないだろう。(A、B、D案共通)

#### 【不安なこと】

形原小学校に保育園機能を複合するのは敷地が狭く心配だ。

- ・形原小学校に保育園機能を入れるのは、敷地が狭く心配である。

小学校に公民館機能が複合化されることはセキュリティの面で不安がある。

- ・小学校で公民館活動をすることは、駐車場の面でもセキュリティの面でも不安がある(A、B案共通)

形原駅周辺は道も狭く駐車場を十分に確保できないのは心配だ。周辺の敷地で補うことはできないだろうか。

- ・駐車場が十分でないのは心配だ。周辺の敷地を補うことはできないのか。
- ・形原駅周辺は道も狭く、駐車場が十分に確保できないのではないか。

児童館は長寿命化となっているが使い勝手も悪く、早めの建て替えも検討してほしい。

- ・かたはら児童館は、長寿命化して維持すると計画となっているが、(形状的に)使い勝手も悪いため、早めの建て替えも検討してほしい。(A、B、D案共通)

公民館は高潮浸水区域にあり、災害を考えると現在の場所でよいのか疑問。移転したほうが良いのではないだろうか。

- ・ 公民館のある地区の一時避難場所は形原中学校だったはず。特に高齢者は中学校まで徒歩で避難するのは大変。駐車場も広く立地は悪くないが災害を考えると不安。(A案、B案、D案共通)
- ・ 公民館は高潮浸水区域にあり、災害が起きたときのことを考えると移転したほうが良いのではないだろうか。(A案、B案、D案共通)
- ・ 形原公民館を長寿命化して施設を維持するという考え方は良いが、高潮浸水区域に属しており将来的にこの場所に配置していいのかは疑問である。(A、B、D案共通)

#### 【提案】

B'案として、公民館は建て替え時期になったら、地区の中心地である形原中学校・形原保育園の敷地に建設してはどうか。

- ・ B'案として、中学校・形原保育園の敷地に、中学校の適正規模改築に伴って、公民館を新築する。現公民館の活用は、適正な時期まで活用する。敷地に余裕があり、地区の中心として立地もよい。

支所跡地を駐車場にすることで駐車場問題を解消することができないか。

- ・ 形原支所跡地を駐車場にすることで、駐車場の問題を解消することができないか。

保育園バスやコミュニティバスを充実することで駐車場不足を補うことができる。

- ・ 駐車場が不足する分は、保育園バスやコミュニティバスを充実することで補うことができるのではないか。

### 3) C案：多世代交流の拠点をつくるプラン

#### 【期待すること】

1か所に保育園・小学校・中学校があるので子供の交流や通学面で安心できる。

- ・ 1つの場所に保育園・小学校・中学校があることは、子供たちの交流や通学面で安心できる。

中学校・小学校・保育園・地域連携拠点が1か所にまとまっているので、多世代交流が十分に展開できる最もよい案だ。

- ・ 中学校、小学校、保育園、地域連携拠点、と全ての要素が1か所にまとまって、多世代交流が十分に展開できて最もよいと思う。

防災の面から、公民館が現在の形原小学校敷地に移転する点が良い。

- ・形原公民館を将来的に形原小学校跡地に集合させることは、高台に移転するため防災の面でもよい。

公民館が駅から近くなるので形原地区以外の人も通いやすくなる。

- ・公民館が駅から近くなるのは、形原以外の人でも通いやすくよいのではないだろうか。

形原北小学校の児童の方が人数が多いので、中学校から合流することは大きな負担にはならないだろう。

- ・形原北小学校の子ども達が中学校入学から合流することは大きな負担にならないのではないか。形原北小学校の子ども達の方が人数も多いので心配しなくてもよい。(C、D案共通)
- ・形原北小学校に通う児童が中学校入学時から合流することについては、何の心配もなく溶け込めると思う。課題と考える必要もない。

#### 【不安すること】

形原中学校の敷地に保育園や小学校を複合するには、敷地が狭い（余裕がない）のではないだろうか。

- ・現時点で敷地的に中学と形原保育園の場所に形原中学校・保育園・小学校を一緒にするのは狭すぎるのではないだろうか。(子供の減少に伴い、10年後であればいいのかもしれない。)
- ・形原中学校・形原小学校・保育園・児童クラブを集約する敷地的余裕はないのではないか。
- ・形原中学校の敷地に形原小学校が複合化されると敷地として十分な広さを確保できるのだろうか。(D案共通)

地区の南側の児童は小学校が遠くなり、通学が不便になる。

- ・小学生時に、戸甫井から形原中学校の敷地まで通学するのは遠いのではないか。
- ・形原地区南側の児童は小学校が遠くなり、通学に不便になる。

登下校する児童・生徒が1か所に集中するだけでなく、車の混雑も起きて危険な可能性がある。

- ・登下校中の子供が集中し、車の混雑も起き、危険ではないだろうか。

形原北小学校の児童が中学校から合流するのはなじめない子が出てしまいそうで好ましくない。

- ・形原北小学校だけ中学で途中合流というのは、一部だけなじめない子が出るため良くない（C、D案共通）
- ・形原小学校は形原中学校と一元化されるが、形原北小学校の児童が中学校から合流することに不安がある。子どもとしても不安に感じたりすることはないか。

適正規模にある小学校と中学校を敢えて統合する必要があるのか。

- ・そもそも2つの小学校と中学校は適正規模にあるので統合する必要がないという説明だった。現状維持で良いというものを敢えて統合するのはおかしくないか。（C、D案共通）

形原北小学校の児童が中学校から合流するのは地域のパワーバランスとして難しい。

- ・形原北小学校だけ中学で途中合流というのは、地域のパワーバランスとしても、難しい。

#### 4) D案：保育環境の充実を図るプラン

【期待すること】

形原小学校敷地に保育園があると駐車場が十分に確保出来て便利だ。

- ・形原小学校敷地の保育園に十分な駐車場が確保できて便利になる。
- ・十分な駐車スペースが確保できるので、形原小学校の駐車場問題を解消することができそう。

形原小学校敷地の保育園がプールなどを設置できて、ゆとりのある施設（保育園）となってよい。

- ・形原小学校敷地に保育園機能を持ってくると、プールなどゆとりのある施設となってよい。

形原小学校と形原中学校、形原北小学校と形原北保育園と、全体的にまとまっている印象がある。

- ・形原小学校と形原中学校、形原北小学校と形原北保育園と、全体的にまとまっている印象がある。

公民館は新しいので移転する必要はない。

- ・公民館も新しいので、移転する必要はないだろう。（A、B、D案共通）

形原北小学校の児童の方が人数が多いので、中学校から合流することは大きな負担にはならないだろう。

- ・形原北小学校の子ども達が中学校入学から合流することは大きな負担にならないのではないか。形原北小学校の子ども達の方が人数も多いので心配しなくてもよい。(C、D案共通)
- ・形原北小学校に通う児童が中学校入学時から合流することについては、何の心配もなく溶け込めると思う。課題と考える必要もない。

#### 【不安なこと】

小学校・児童クラブと保育園が離れるので送迎の負担がかかるが、駐車場に余裕があるならば問題はないかもしれない。

- ・小学校、児童クラブと保育園が別々になるので親の送迎の負担は若干ある。しかし近いき、駐車場に余裕があるならば問題ないかもしれない。

中学校に小学校が複合化されると十分な敷地は確保できるのだろうか。

- ・形原中学校の敷地に形原小学校が複合化されると敷地として十分な広さを確保できるのだろうか。(C案共通)

公民館は高潮浸水区域にあり、災害を考えると現在の場所でよいのか疑問。移転したほうがよいのではないか。

- ・公民館のある地区の一時避難場所は形原中学校だったはず。特に高齢者は中学校まで徒歩で避難するのは大変。駐車場も広く立地は悪くないが災害を考えると不安。(A、B、D案共通)
- ・公民館は高潮浸水区域にあり、災害が起きたときのことを考えると移転したほうがよいのではないだろうか。(A、B、D案共通)
- ・形原公民館を長寿命化して施設を維持するという考え方はよいが、高潮浸水区域に属しており将来的この場所に配置していいのかは疑問である。(A、B、D案共通)

児童館は長寿命化となっているが使い勝手も悪く、早めの建て替えも検討してほしい。

- ・かたはら児童館は、長寿命化して維持すると計画となっているが、(形状的に)使い勝手も悪いため、早めの建て替えも検討してほしい。(A、B、D案共通)

形原北小学校の児童が中学校から合流するのはなじめない子が出てくるので良くない。

- ・形原北小学校だけ中学で途中合流というのは、一部だけなじめない子が出るため良くない(C、D案共通)
- ・形原小学校は形原中学校と一元化されるが、形原北小学校の児童が中学校から合流する

ことに不安がある。子どもとしても不安に感じたりすることはあるのではないか。

**適正規模にある小学校と中学校を敢えて統合する必要はないのではないか。**

- ・そもそも2つの小学校と中学校は適正規模にあるので統合する必要がないという説明だった。現状維持でよいというものを敢えて統合するのはおかしいのではないか。(C、D案共通)

#### 【提案】

**形原小学校に3つの保育園を集約するD'案はどうか。駐車場が広く、駅も近く便利。またより充実したサービスが期待できる。**

- ・形原小学校敷地に3つの保育園全てを集約してはどうか。駐車場が広く、駅にも近いいため便利である。また、8～9割が車で送迎と思われるため、形原小学校に集中しても問題ないように思う。
- ・形原小学校敷地に3つの保育園全てを集約してはどうか。保育園の規模が大きくなれば、より充実した保育サービスが期待できる。さらに、敷地に余裕があるならば公園や、カフェ、食品スーパーなど他サービスも併設した「スーパー保育園」のような拠点もできないだろうか。

**形原駅前は一等地なので小学校にしておくのはもったいない。集客施設として整備するほうがよい。土地に余裕がある形北エリアに公共施設を集約するのはどうか。**

- ・形原駅前は一等地であり、小学校にしておくのはもったいない。将来的に考えて人を呼べるような集客施設として整備していった方が良いのではないか。その場合、形北エリアは農地も多く、比較的土地に余裕がありそうなので、いっそのこと公共施設を形北エリアへ集約させるということも検討してはどうか。

#### 5) 中学校を形原、形原北の両小学校に分ける案について (C案、D案共通)

**小中9年間教育を2か所に分ける案は承認できる。**

- ・小中9年を2か所にする代替案は有りである。

**子どもにとって環境や人間関係が変わらないことは好ましくない。**

- ・小中9年を2か所にする代替案は、子供にとって環境が変わるステップアップがないことや、いじめが起きたときなどにコミュニティが変わらないことに心配がある。
- ・小中学校が同じ顔ぶれで9年を過ごすのは多様な生徒との出会いや先生や学習環境の選択肢を狭める点でかえってよくないと思う。中学校は新しい顔ぶれが混じって1つがよい。



教育面を考えると、形原小学校と形原北小学校の児童は従来通り形原中学校で学んだ方がよい。

- ・子どもの教育のことを考えると従来通り、形原小学校と形原北小学校の児童が形原中学校に通い学ぶというのがよいだろう。

中学校の分割により各中学校の生徒数が減少し、地区の一体感が失われる。

- ・形原北小学校の児童は学校が近くなるメリットがあるかもしれないが、中学校が分割されると、形原中学校の生徒数が減少することになる。形原地区の一体感を考えると寂しい。

形原北小学校に中学校が新設されると、鹿島地区の児童にとって塩津中学校より近くなり校区割の問題が生じて余計な混乱を生むのではないか。

- ・新しく中学校が出来ると、鹿島地区の子どもも塩津中学校よりも近くなるので、こっちの方が良いなど、校区割の問題が生じてくるのではないか。地域にとって余計な混乱を生むことにならないか心配。

## 6) 全案に共通すること

### 【公共施設の集約について】

公民館が小学校と一体化することで、多世代の交流を促すきっかけになる。

- ・公民館（あるいは公民館的機能）が小学校と一体化することは、多世代の交流を促すきっかけになって良いのではないか。

狭い敷地に公共施設を集約しすぎると、かえって不便になるのではないかと心配だ。

- ・各案とも公共施設を集約することを考えているが、狭い敷地に集約し過ぎてしまい、かえって不便になるのではないかと心配だ。

小中一貫校になり、同じ顔触れで9年間を過ごすことは必ずしもよいわけではない。

- ・小学校と中学校が併設され一貫校になることで、小中同じ顔触れで9年間を過ごすことは必ずしも良いとは思わない。

形原北小学校エリアの機能集約は、特に問題はない。

- ・形原北小学校エリアにおける機能集約のプランは特に問題ない。

学校に公民館などの他機能が複合されることはセキュリティ面が不安だ。

- ・各学校に公民館機能や多機能が複合されることによってセキュリティ面が不安である。

### 【保育園に関すること】

形原南保育園は坂やがけ地でアクセスに難があり、いずれの案でも廃止となっていることに賛成である。

- ・各案とも形原南保育園が廃止となっていることには賛成する。坂・がけ地となっておりアクセスに難がある。
- ・南保育園は投票所としてもアクセスが大変。各案の廃止となっていることに賛成する。

いずれの案でも保育園が2園に減少しているが、自宅から近い場所にある方が送迎にも便利。3園を維持する案も検討してはどうか。

- ・保育園は3園から2園に減らす想定になっているが、保護者の送迎を考えると、自宅から近い場所に保育園があったほうがよいのではないかと。そう考えると減らさずに3園を維持する案も検討してはどうか。

保育園はサービスを維持しつつ1園に集約する考えがあってもよいのではないかと。

- ・保育園の再編において、サービスを低下することなく保育園を2園でなく1園にするという考えがあってもよいのではないかと。

保育園は延長保育や低年齢児保育などサービスの充足が必須である。

- ・保育園はサービスの充足を図ることが必須である。延長保育や低年齢児保育などサービスによって保護者は園を選択している。私立も積極的につかわれている。
- ・保育園を3園から2園にすることで、現状のサービス（延長保育など）が低下するようなことがあってはいけない。

保育園の駐車場不足に対して、送迎バスを検討してはどうか。

- ・保育園の駐車場が足りない場合は、送迎バスの対応を検討してはどうか。

### 【その他】

長寿命化しても設備更新は必要なので、長寿命化が万能なわけではない。

- ・長寿命化しても設備更新は必要なので、その点で長寿命化が万能というわけではない。

多様性や自主性を生み出し、いじめを軽減するために、小学校や中学校は行きたい学校を選べるシステムになるとよい。

- ・本当は、住所に関わらず小学校も中学校も行きたい学校を選べるシステムを導入することで、多様性や自主性を生み出して教育環境がよくなるし、いじめなども軽減されるのではないかと。

児童館は高台にあり屋根もあるため避難場所としても機能するので、現状のまま残していくのがよいだろう。

- ・児童館は高台にあり、災害のときには屋根もある施設として避難場所ともなる。児童クラブが小学校で行われるようになって利用者は多少減っているかもしれないが、現状のまま残していくのがよいだろう。

特定の施設に関する要求を出すだけでなく、全体を考えながら折り合いをつけていく必要があるだろう。

- ・いずれの案にしても、全体を考えて判断していくのがよいだろう。要求を述べるだけでなく、折り合いをつける必要があるだろう。

## 2. 評価の視点に対する意見

### ③「子ども達の居場所づくり」

『子どもたちのコミュニティ形成に寄与するか』を加えるのはどうか。

- ・形原地区では子ども会が全てなくなっており、子ども達のコミュニティの形成の場が薄れていく現状があり、子ども達のコミュニティ形成に寄与するような評価を盛り込む。

### ④「地域の活性化」

施設の再編に関わらず、地域の伝統行事を世代を超えて伝承していけるとよい。

- ・施設の集約、再編にかかわらず、地域の伝統行事を世代を超えて伝承していけるとよい。  
(エーン曳(厄除け)、マツマエブシ、チャラボコタイコ、七福神など)

### ⑤「高齢者の活躍」

『高齢者と子どもが交流できる』『部活動の指導を地域ぐるみで協力できるしくみがある』などがあるとよい。

- ・高齢者が語り部となって、子ども達と交流できる場があるとよい。→公民館機能の充実
- ・現状において、小学校での部活動はなく、スポーツサークルやボランティアを通じて活動している状況である。そうした状況をふまえ、学校の部活動の指導を地域ぐるみで協力するしくみがあっても良いのではないか。

### ⑥「安心・安全」

利便性を求めすぎて安全面が疎かにならないような視点も評価に盛り込むのがよい。

- ・集約化によって利便性を求めすぎて、安全面がおろそかになってはいけない。
- ・施設が複合化することで利用者同士の事故など安全性は確保できるか？  
(例：保育園児と中学生の体格差への配慮など)

### ⑦「利便性の向上」

『子どもの通学距離や通学路の安全性』などを視点として加えるべきだ。

- ・利便性の向上は駐車スペース確保という大人の都合のみになっているが、子供にとっての通学距離や通学の安全性などを、視点の内容として加えるべきではないか。

### 3. その他

各町内にある集会所がもっと活用される方策も検討するべきだ。

- ・集会所がもっと活用される方策も検討しても良いのではないか。
- ・地区の集会所が実際の居場所となる高齢者はたくさんいるため、集会所を活用することも一体的に考えるべきである。8区は広いため特に。

高齢者が活躍する機会を設けていければよい。

- ・地域としても高齢者が増えているので、高齢者が活躍するような機会を設けていければよい。

文化広場にも公民館機能を持たせるなど柔軟な利用が出来るようにしてほしい。

- ・文化広場にも公民館機能をもたせたり、柔軟な利用ができるようなルールがほしい。

(かわらばん 02 を見て) 第 2 回で市担当者が説明した方針がワークショップ参加者が  
発議・承認したように読み取れ、誤解を与える。

- ・「かわらばん 02」1 ページ目の Check! に「公民館は 1 館が望ましい、保育園は現在の 3 園から 1 つ減らした 2 園とするという方針が出されました」と記載されているが、ワークショップとしてそれを容認したつもりはない。市担当者からの説明はあったが、ワークショップ参加者からそういう声があつて承認されたように読み取れる記述になっているのは誤解を与える。

(前回のまとめ資料を見て) 保育園の駐車場にベンチを置くというアイデアは親同士の  
交流に有効とあるが、話に夢中になり、子どもに目が行き届かなくなる可能性がある。

- ・意見の過不足はないが、資料の 7 ページ「②子育てしやすい環境づくり」において、駐車場にベンチ置くことは親同士のコミュニケーションを図るのに有効とあるが、駐車場で話に夢中になってしまうと親の目が行き届かなくなる可能性があり、子どもが危険な目に遭ってしまうのではないか。

（前回のまとめ資料を見て）支所跡地を博物館にするというアイデアがあるが、土地の有効活用を考えるなら駐車場などのほうが良いのではないか。

- ・形原支所跡地を博物館にするというアイデアが前回出されているようだが、何度も見学に行かないような資料館をつくるのであれば、有効活用を考えて駐車場などのほうがよいと思う。

児童館や公民館の建物の寿命はどのくらいか。

- ・形原児童館や公民館の建物の寿命とはどのくらいか？

小学校に設置される公民館活動などの活動拠点とはどういうものだろうか。職員（事務員）の配置などはどのようになるのか。

- ・小学校に公民館活動などの拠点が設置されるということになっているが、どのようなものをイメージされているのか？その場合の事務員などの配置はどのように行われるのか？現在の公民館の人員が各所に割り振られるようなことになるのか？